



ZDNet Japan Summit 2021

Digital Enterprise Now & Future 変革するビジネスとテクノロジーの真実（仮）

協賛募集のご案内

申込期限：2021年9月10日

Digital Enterprise Now & Future

変革するビジネスとテクノロジーの真実（仮）



2010年代に突如して現れた「破壊的なデジタル企業（デジタルディスラプター）」の存在は、伝統的産業と市場、企業に大規模な変革の必要性を突き付け、デジタルトランスフォーメーション（DX）の大潮流を生む契機となった。コロナ禍を経る今、DXはあらゆる企業の「日常」となり始めている。

デジタルと化する企業の真の姿は何か——全く新しい存在としての生まれ変わりか、それとも伝統を昇華させた進化なのか。そこには、“非連続”と“連続”のアプローチがある。その変わり方はまさに100社100通りであり、それを推進するテクノロジー、戦略、人・組織の勘所も変わっていく。

変革の道のりをいま正に歩む企業のリアルと未来のあるべき姿を通し、2020年代のビジネスをリードするであろうデジタル企業とテクノロジーの姿を解き明かす。

開催概要



開催日時	2021年12月9日（木） 13:30～17:30 仮
受講形式	ウェビナー
参加費	無料（CNET_IDによる事前登録制）
主催	朝日インタラクティブ株式会社
メディアスポンサー	ZDNet Japan
コアターゲット	経営者（CXO）、DX推進部門/情報システムマネージャー
想定申込者数	600名
オンデマンド配信	無し
ご協賛枠	限定3社様

開催プログラム

番号	時間		セッション内容	方式
1	13:30~13:35	5分	スタジオトーク (オープニング)	Live
2	13:35~14:05	30分	事務局セッション①	事前収録型LiveまたはLive
3	14:05~14:35	30分	協賛社セッション①	事前収録型LiveまたはLive
4	14:35~14:40	5分	スタジオトーク	Live
5	14:40~15:10	30分	事務局セッション②	事前収録型LiveまたはLive
6	15:10~15:40	30分	協賛社セッション②	事前収録型LiveまたはLive
7	15:40~15:45	5分	スタジオトーク	Live
8	15:45~16:15	30分	事務局セッション③	事前収録型LiveまたはLive
9	16:15~16:45	30分	協賛社セッション③	事前収録型LiveまたはLive
10	16:45~16:50	5分	スタジオトーク	Live
11	16:50~17:30	40分	事務局セッション④ (Q&A)	Live

※ 本イベントのプログラムは状況により変更する場合がございますので予めご了承ください。

※ スタジオトークは前セッションの振り返りを中心に展開します。

ご協賛メニュー

番号	メニュー	備考
1	講演枠30分	事前収録
2	視聴者アンケート実施 (開催レポートご共有)	各社オリジナル設問1問追加
3	イベントレポート記事1本	取材、制作、掲載、誘導
4	タイアップ記事1本	企画、取材、制作、掲載、誘導
5	コーポレートロゴ掲載	集客ページ、視聴ページ、まとめページ
6	イベントまとめページへ各リンク掲載	対象：ロゴ、イベントレポート、タイアップ記事
ご協賛料金		2,500,000円

※ 協賛金額は税別、タイアップ記事ならびにイベントレポートの制作費計60万円はNETとなります。

※ その他、ご協賛メニューの詳細は次ページをご参考ください。

※ リード施策を併せてご希望の場合は、同時期開催予定のオンライン特集へのご協賛をご検討くださると幸いです。

協賛メニューご説明

- 本イベントの協賛メニューは申込ならびに視聴リードのご提供はございません。
- 講演は都内スタジオでの事前収録を想定としております。但し、出張収録も可能です。例えば、イノベーションセンターの創設、オフィス改革に力を入れているなどアピールポイントがありましたら現場で収録させていただきます。出張費は別途お見積りとなります。まずはご相談ください。
- イベントレポート（約3,000文字）はご講演内容についてPR枠にて記事化いたします。
- タイアップ記事（約3,000文字）は社会状況を鑑みオンライン取材を基本とします。挿入図版/写真は支給ください（状況により写真撮影のみ短時間のため別途、現地対応可）。ご希望により、企画のご相談について編集長の國谷をアサインいたします。
- タイアップ記事とイベントレポート記事は掲載URLをまとめページへ御社ロゴとともに掲載します。
- 視聴者任意でのアンケート回答は弊社共通アンケートに各社のオリジナル設問を入れて展開させていただきます。協賛社間で設問がかぶる場合は設問を統合させていただきます。
- 動画やタイアップ記事の二次利用ご希望の場合は別途お見積りさせていただきます。
- アンケート結果は後日開催レポートにおまとめして共有いたします。
- 弊社と初取引の企業様からは「取引台帳」のご提出をお願いしております。
- 「個人情報提供サービスの利用に関する同意書」について未締結の場合クラウドサインにて締結をお願いします。

事務局セッション講演者候補 ①

講演者	候補1：市村 雄二氏 コニカミノルタ株式会社 常務執行役 DX改革、DXブランドコミュニケーション、渉外担当 候補2：金澤 祐悟氏 株式会社LIXILグループ 執行役専務 マーケティング・デジタル・IT担当兼Chief Digital Officer
タイトル	デジタルファースト企業に聞く、テクノロジーの目利きとビジネス
概要	企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）が本格的にスタートした。デジタル企業への変化には連続・非連続のアプローチがあるが、CIOやCDOがリードする先進的な企業ではどのような歩みをたどってきたのだろうか。ビジネスとITの戦略、テクノロジーに対する考え方を聞く。DX化のきっかけ、目指す姿とそこへの戦略（ビジネス/IT）、既存のビジネスを変えていくこと、全く新規のビジネスをつくることにおけるテクノロジー（AI、クラウド、ビッグデータ、IoT、5G）と手法（バイモーダル、ウォーターフォール、アジャイル）をどう考えているのか。
構成技術	AI、クラウド、ビッグデータ、IoT、5Gなど
参考リンク	市村氏： https://japan.zdnet.com/article/35137067/ 金澤氏： https://japan.zdnet.com/article/35156365/

※ 事務局セッション候補のご紹介は講演をお約束するものではありません。

※ タイトルならびに概要は仮となります。

事務局セッション講演者候補 ②

講演者	講演者候補 株式会社Retail AI 代表取締役社長 永田洋幸氏（仮）
タイトル	人口減少やECの伸長に「買い物体験の変革」で挑む--Retail AIが描くデジタルスーパーの未来
概要	<p>九州地方を中心に展開するスーパーセンター「トライアル」では、セルフレジ機能が搭載された買い物カート「スマートショッピングカート」や、人や棚の動きを検知する「リテールAIカメラ」を運用している。これらのIoT機器は、グループ企業のRetail AIが開発した。トライアルグループが目指しているのは、「完全無人化店舗」の実現だ。その背景には、人口減少を見据え、事業の「ムダ・ムラ・ムリ」を削減しなければならないという危機感がある。</p> <p>もう一つの目標は、「楽しい買い物体験」の提供だ。買い物をするだけならECの方が便利な中、スマートショッピングカートやデジタルサイネージにより、実店舗ならではの「楽しさやワクワク感」を追求している。</p> <p>こうしたビジョンの実現には、トライアルグループの枠を超えて「リテールAI」という市場を作らなければならないとRetail AIの永田社長は話す。そのため、自社のIoT機器を同業他社に外販するほか、業種を超えて協業するプロジェクト「リアイル」を発足して日々実証実験を行っている。本公演では、リアイルのリーダーも務める永田社長に、斬新なIoT機器やエコシステムの重要性について語ってもらう。</p>
構成技術/概念	IoT/AI/デジタルサイネージ カスタマーエクスペリエンス/エコシステム
参考リンク	<p>インタビュー記事：https://japan.zdnet.com/article/35168120/</p> <p>現地レポート：https://japan.zdnet.com/article/35170294/</p>

※ 事務局セッション候補のご紹介は講演をお約束するものではありません。

※ タイトルならびに概要は仮となります。

事務局セッション講演者候補 ③

講演者	池谷 裕二氏 薬学博士 東京大学・薬学部・教授
タイトル	脳にチップを埋め込む“脳化”が実現する未来予想図--20XX年の社会はこう変わる
概要	「人間の脳にチップを移植して、未知なる能力を引き出す」――、まるでSFの世界のような現実味のない話に聞こえるだろう。脳と機械が融合することで、例えば、脳で考えるだけでコンピューターを操作したり、自動車を運転したりすることも可能になるかもしれない。また、これまでウェアラブルデバイスを通じて取得していた生体情報を脳で直接感知したり、ヘッドセットを介して視覚的に得ていたVR/AR/MRなどの技術を脳内に組み込めるかもしれない。人間の脳力を強化することで、これまでの限界を超えたイノベーションにつながり、さまざまな社会問題の解決や飛躍的な生産性の向上をもたらす可能性を秘めている。
構成技術	VR/AR/MR（仮想現実／拡張現実／複合現実） BMI/BCI（ブレインマシンインターフェース／ブレインコンピューターインターフェース） AI（人工知能）
参考リンク	池谷氏ホームページ： http://gaya.jp/ikegaya.htm

※ 事務局セッション候補のご紹介は講演をお約束するものではありません。

※ タイトルならびに概要は仮となります。

事務局セッション講演者候補 ④

<p>講演者</p>	<p>松永エリック匡史氏 青山学院大学 地球社会共生学部 教授 澤円氏 株式会社圓窓 代表取締役 成迫剛志氏 株式会社デンソー MaaS開発部 部長 兼 デジタルイノベーション室 室長 宮原徹氏 株式会社びぎねっと、日本仮想化技術株式会社の代表取締役 酒井真弓氏 ノンフィクションライター 元ITニュースサイト情報システム部所属 ITR</p>
<p>モデレーター</p>	<p>ZDNet Japan 編集長 國谷武史</p>
<p>タイトル</p>	<p>DXよろず相談室</p>
<p>概要</p>	<p>読者からのDXの質問（申込時、開催中に質問を受付）、悩みに対して有識者から回答していく。</p>

※ 事務局セッション候補のご紹介は講演をお約束するものではありません。

※ タイトルならびに概要は仮となります。

スタジオトークメンバー候補

講演者	松永エリック匡史氏 青山学院大学 地球社会共生学部 教授 澤円氏 株式会社圓窓 代表取締役 成迫剛志氏 株式会社デンソー MaaS開発部 部長 兼 デジタルイノベーション室 室長 宮原徹氏 株式会社びぎねっと、日本仮想化技術株式会社の代表取締役 酒井真弓氏 ノンフィクションライター 元ITニュースサイト情報システム部所属 ITR
モデレーター	ZDNet Japan 編集長 國谷武史
タイトル	スタジオトーク
概要	イベントのナビゲーターとしてセッションの振り返りや見どころをスタジオより紹介します。

※ 事務局セッション候補のご紹介は講演をお約束するものではありません。

※ タイトルならびに概要は仮となります。

スケジュール

時期	内容
9月10日	申込締め切り
9月下旬	講演タイトル、概要、講演者情報ご提出
10月中旬	集客開始
10月下旬	セッション事前収録
12月9日	ウェビナー開催日
12月中旬	まとめページ公開、タイアップ記事公開、イベントレポート公開
12月24日	開催レポートご提出

※ スケジュールについては状況により前後する場合がございます。

※ タイアップ記事の公開については年内任意の時期に公開可。まとめページ公開後にタイアップ記事リンクを設置いたします。

実績紹介 (Summit 2019 開催概要)

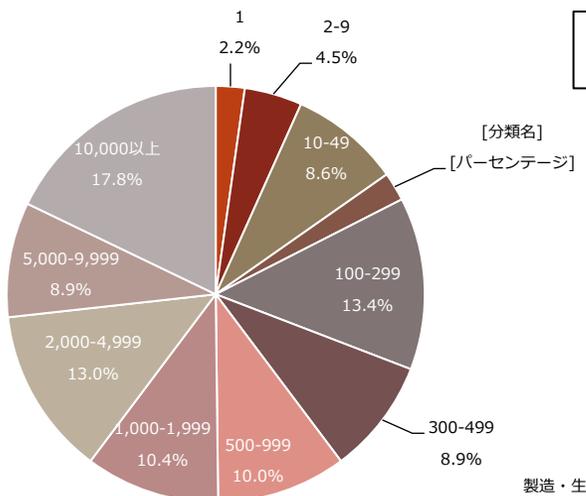
- 名称：ZDNet Japan Summit 2019 「失われた20年」から解放
～テクノロジーでポスト2020を勝ち抜く企業「10年の計」～
- 開催日時：2019年10月17日（木） 12:00開演
- 場所：ベルサール御成門タワー
- 参加費：無料（事前登録制）
- 定員：300名
- 申込者数：628名
- 来場者数：269名
- 対象：情報システム部門、デジタル推進部門、経営企画部門、開発部門、業務部門の皆さま

※ 実績紹介については、本イベント構成に近い[2019年開催分](#)をご紹介します。

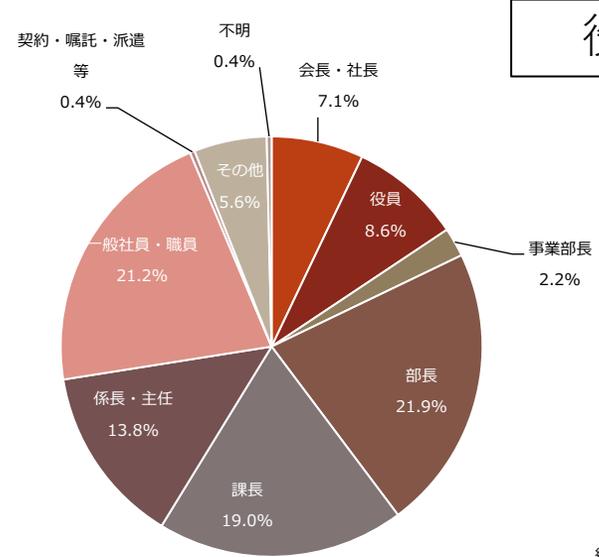
※ ご参考：Summit 2020（ウェビナー開催）[ポータルサイト](#)

実績紹介 (Summit 2019来場者属性)

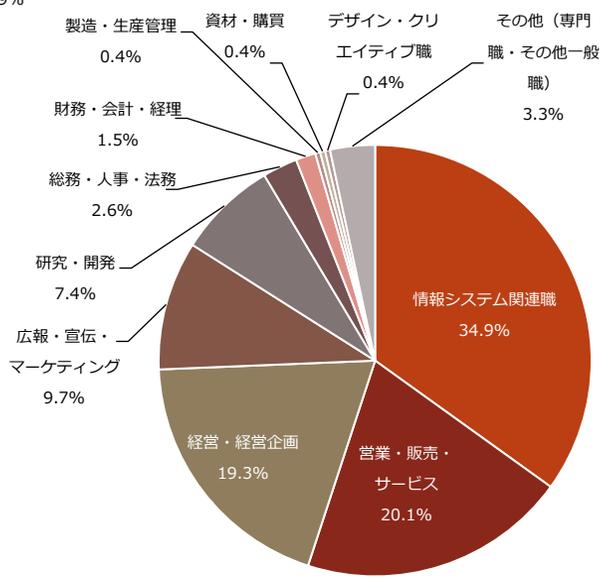
企業規模



役職



職種



業種

